

《Lesson 2》 一般動詞の肯定文（現在形①） <I / you / we / they>

英語の文はまず「be 動詞の文」と「一般動詞の文」に分けることができ「一般動詞」の文は更に、2種類に分けることができます。これは、主語によって分かります。

英語の文

- ① be 動詞の文
- ② 一般動詞の文
 - (a) 主語が I, you, we, they（またはこれらの代名詞に置き換えられる単語）の場合
→ 一般動詞の形が変わらない（今回練習！）
 - (b) 主語が he, she, it（またはこれらの代名詞に置き換えられる単語）の場合
→ 一般動詞の形が変わる（今度練習）

【一般動詞の肯定文（現在形①） <I/you/we/they> : 基本の形】

I
You + 一般動詞（+*目的語）（+〜）.
We
They

*目的語＝動作の対象となるもの

<例>

- (1) I run. (私は走ります)
- (2) I study English. (私は英語を勉強します) 【目的語 (study の対象) = English】
- (3) They like ⁽¹⁾apples, too. (彼らも、りんごが好きです) 【目的語 (like の対象) = apples】
- (4) We play ⁽²⁾the piano. (私たちはピアノを弾きます) 【目的語 (play の対象) = the piano】
- (5) Rei and I want this coffee. (レイと私はこのコーヒーが欲しいです)
【目的語 (want の対象) = this coffee】

- (1) 「可算名詞」で一般的なことを言う場合、基本的に「**複数形**」が用いられる。
<例> They like apples. (彼らはりんごが好きです) (They like an apple. =×)
I like blue cars. (私は青い車が好きです) (I like a blue car. =×)
- (2) 「楽器を弾く」という場合、基本的に "**play the 楽器**" の形になるので注意！

【注意事項】

日本語とは異なり、「一般動詞」と「目的語」の足される順番が違うので注意。

- ・日本語： 私は英語を勉強します。 (主語 + 目的語 + 一般動詞)
- ・英語： I study English. (主語 + 一般動詞 + 目的語)

本ファイルの著作権は、著作者である藤井拓哉に帰属します。本ファイルを利用したことによる直接あるいは間接的な損害に関して、著作者はいっさい責任を負いかねます。利用は利用者個人の責任において行ってください。